網走養護学校だより

平成29年度
第 7 号
（通巻194号）
3月23日発行
TEL 0152-48-2137

一年間の御支援　感謝申し上げます

校長　佐々木　博　充

ここ数日気温も上がり、春の気配が近づいてきたようで、長かった冬もようやく過ぎようとしていますが、今年度、保護者の皆様には大いなる御協力と御支援をいただき深く感謝申し上げます。3月9日には卒業証書授与式が挙行され、今年度は小学部4名、中学部12名、高等部5名の児童生徒が卒業しました。4月からそれぞれ新たなステージで躍動して欲しいと願っています。

■学校評価からみえるもの

卒業式の感激に浸りながらも気持ちは一年間の総括と新年度に向けた準備へと、3月はいつも慌ただしい月です。一年間の総括については、学校評価を実施し現在の状況と今後の課題を明らかにしてきました。

【学校評価の目的は…】

①学校の教育活動や学校運営について、達成状況や取組の適切さ等について評価し、学校としての組織的・継続的な改善を図ること

②学校の自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施と、その結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域の関係機関等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

というものです。今年度につきましても教職員アンケート、保護者アンケートというかたちで実施いたしました。アンケート項目については、評価のしやすさ、課題の明確化等の観点から見直しを図りました。

アンケートの結果については、先にお配りしたプリントで御確認いただくこととして、そこから見えるもの、つまり成果と課題について考えてみたいと思います。

○　得点（評定）から、総じて良い評価をいただいたと捉えています。ただ、項目によっては評価しづらいものがあり、改善が必要と考えます。これは評価項目が不適切なのか、項目に関する情報が保護者の皆様に知らされていないのか、検討が必要です。

○　課題として、①PTA活動について、②適切な進路支援、③地域（外部）への情報発信、などを挙げることができます。データをよくみてみると、肯定的な評価が少なかったり、「わからない」という評価が多いという傾向にあります。PTA活動についてもなかなか活動に参加できない方もいらっしゃることが伺えます。一層の活動の広がりについてみんなで考えていく必要があるものと思われます。また、地域への情報発信の重要性もあらためて認識させられました。今年度は学校ホームページを少し見直して、学校の日常や行事などを随時更新するようにしましたがいかがでしたでしょうか。まだまだすぐに更新というわけにはいかないですが、今後もより一層の充実を図っていきたいと考えます。パソコンだけでなく携帯電話でも見ることができるので是非御覧になってください。

その他、職員アンケートでは多くの課題が明らかになりました。次年度の計画に盛り込んで改善を図っていきたいと考えます。今後とも保護者の皆様には様々な面で御意見をいただくとともに御協力を仰ぎながら、信頼される学校づくりを進めて参ります。

次年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

小学部卒業記念作品 「オリジナル CD～キラキラ～」

小学部卒業記念制作は、「オリジナル CD～キラキラ～」です。CD のジャケット制作を訪問学級が担当し、楽器演奏と歌詞カード作りは、６年１組の３人が担当しました。
ドラム演奏者は学級でもリーダーとして活躍してくれたように、バスドラム・スネアドラム・ハイハットをリズムよく刻み、キーボード奏者はムードメーカーとして心地よいベース音を奏でています。そして、シロフォン奏者の力強い音が、程よいスパイスとして加わりました。この CD には、「一人一人の個性」が、ハーモニーという形でおさめられています。

文責：三浦

「中学部卒業制作」

中学部は「スケジュールボード」と「グループ分けボード」を作りました。各生徒が中学部３年間で得意（上手）になったことを発揮することで、次年度から中学部で使ってもらえそうな素敵な制作物になりました。制作の活動として、数字を書く、イラストカードを切る、台紙となる紙をちぎる、紙粘土飾りを作ることをグループに分かれて取り組みました。

中学部訪問学級は、１組は「ありがとうカード」を作り、美幌療育病院のスタッフさんに渡して感謝の気持ちを伝えました。２組は自分の「卒業アルバム」を、好きなように飾り付けして、自分だけのアルバムを作りました。３組は「マジックおはじき」と「担任の先生」の絵をそれぞれ作りました。

文責：山田・秋田

「高等部卒業制作」

高等部は「思い出ボード」と「思い出ソング」を作りました。「思い出ボード」は３年間の学校生活を写真で振り返り、コメントを書き込みました。写真を見返すと、様々なエピソードが思い出され、楽しい学習になりました。コルクボード作りでは、木工作業に取り組み、一つ一つの工程を丁寧に行うことができました。また、ボードを好きな色に塗ったり、スタンプを押したりするなどして、オリジナルの思い出ボードができました。

「思い出ソング」は学校の思い出を歌詞にして歌いました。こちらも、歌詞作りを通して、頑張ったこと、友達の大切さなどを振り返りました。仕上げにレコーディングを行い、渾身の１曲を完成させることができました。

文責：山岡

編集後記

学校便りの発行も今年度最後となりました。全７回に渡り発行致しました。児童生徒の日々の頑張りや学校の様子などを、少しでも知って頂きたく作成して参りました。来年度も引き続き、児童生徒や学校の様子をお伝えしていきたいと思っております。今年度、本校の教育活動にご協力頂き、心より感謝申し上げます。平成 30 年度もよろしくお願い致します。

文責：秋田